

世界は絶望に満ちていた
彼らは孤独しか知らなかった



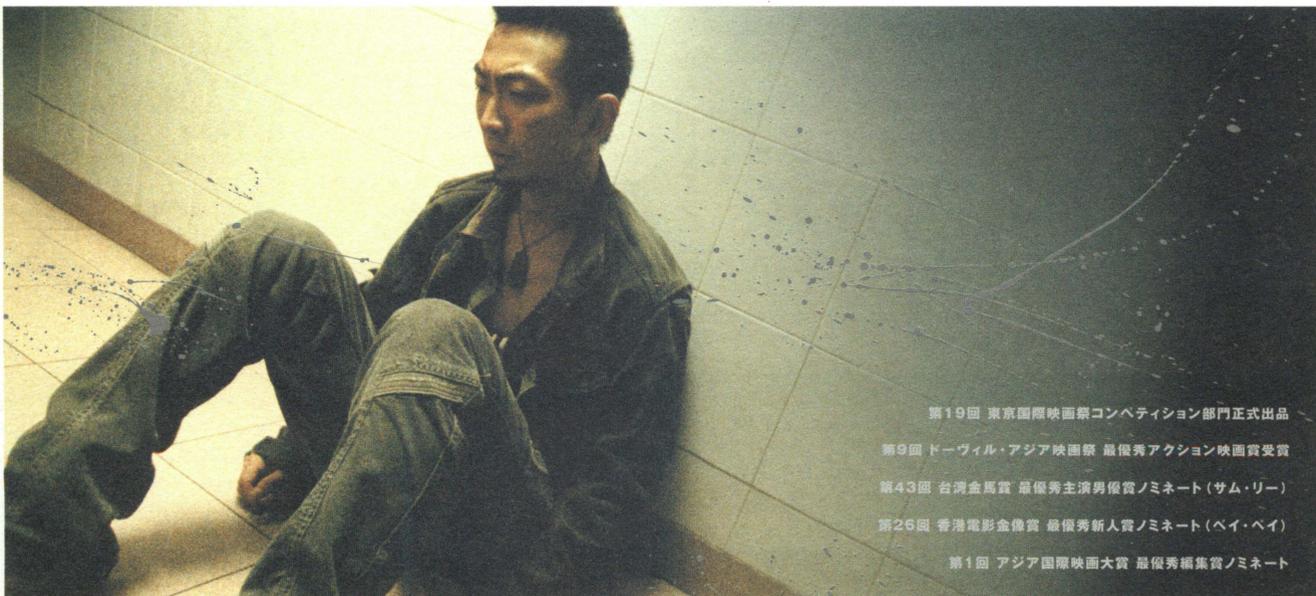
A Film By SOI CHEANG "狗咬狗" EDISON CHEN SAM LEE CHEUNG SIU FAI and LAM SUET Introducing PEI PEI

DOG BITE DOG

エディソン・チャン [インファナル・アフェア] [頭文字<イニシャル>D THE MOVIE] / サム・リー [ピンポン] [メイド・イン・ホンコン] / ペイ・ペイ 香港電影金像賞 最佳新人賞ノミネート / ラム・シュー

Art Port Inc. Presents A Same Way Production Ltd. Production A Film By SOI CHEANG "DOG BITE DOG"
Starring EDISON CHEN / SAM LEE / CHEUNG SIU FAI / LAI YIU CHEUNG and LAM SUET Introducing PEI PEI Guest Appearance by LAM KA WAH
Production Design by SILVER CHEUNG Director of Photography FUNG YUENMAN (HKSC) Production Manager CHIN WING WAI Music Design by CHUNG CHI WING Original Music by BEN CHEUNG Edited by ANGIE LAM (HKSC)
Screenplay MATT CHOW / SZETO KAM YUEN / MELVIN LI Executive Producer JUNICHI "JAMES" MATSUSHITA Produced by SHIN YONEYAMA / SAM LEONG Directed by SOI CHEANG

ドッグ・バイト・ドッグ 製作:松下順一/プロデューサー:米山 紳,サム・レオン/監督:ソイ・チェン/脚本:マツ・チョウ,セト・カムイェン,メルビン・リー/撮影:フォン・ユンマン/音楽:チョン・チー・ウイン,ベン・チョン
美術・衣裳:シルバ・バー・チョン/製作:アートポート/制作協力:Same Way Production Ltd./配給・宣伝:アートポート www.artport.co.jp
2006年/香港/35mm/COLOR/DOLBY DIGITAL/ビスタサイズ/108分/原題:狗咬狗 (DOG BITE DOG) www.dogbitedor.jp Art Port 同道 R-15



第19回 東京国際映画祭コンペティション部門正式出品

第9回 ドーヴィル・アジア映画祭 最優秀アクション映画賞受賞

第43回 台湾金馬賞 最優秀主演男優賞ノミネート (サム・リー)

第26回 香港電影金像賞 最優秀新人賞ノミネート (ペイ・ペイ)

第1回 アジア国際映画大賞 最優秀編集賞ノミネート

生きるために何を捨て何処へ向かうのか・・・

生き残るために何を見つけ何処へたどり着いたのか・・・



咬みついたら離さない ———
激しくも切ない全身全霊のバイオレンス・アジア・ノワール、ついに日本上陸

INTRODUCTION

第19回東京国際映画祭(コンペティション部門正式出品)では、その妥協なき演出からタランティノー、北野武に続く逸材と称され、又、最優秀アクション映画賞を受賞した、ドーヴィル・アジア・フィルム・フェスティバルなど、世界の映画祭で絶賛を浴びている本作は、アメリカ、イギリス(ワインスタイン・カンパニー配給)を始め、フランス、ドイツ、韓国など、20カ国以上での公開が決定。インドでは、すでにリメイクが決定するなど、まさに観る者から咬みついて離れない話題作。

殺し屋を演じるのは、『インファナル・アフェア』シリーズを経て、『呪怨/パンデミック』でハリウッド進出を果たしたエディソン・チャン。一方の刑事役には、『ピンポン』『メイド・イン・ホンコン』のサム・リー。全身全霊を捧げた狂気にも近い二人の演技は、台湾金馬賞において主演男優賞候補になるなど、映画ファンだけでなく批評家からも高く評価されている。監督ソイ・チェンはリンゴ・ラムの愛弟子としてキャリアをスタートし、その過激なバイオレンス描写から“香港の三池崇史”として注目を浴びている。これまでの香港アクションのイメージを一気に覆したアジア・ノワール作品『ドッグ・バイト・ドッグ』、ついに日本上陸。

STORY

香港の高級レストランで、殺人事件が発生。現場に駆けつけた刑事ワイ(サム・リー)は、犯人らしき人物を尾行の末、屋台街に入る殺し屋バン(エディソン・チャン)を発見。客を人質に取ったバンに、交渉人としてベテラン刑事リン(ラム・シュー)が説得に当たるが、バンは容赦なく人質を撃ち殺し、リンをも刺殺・・・。怒りを覚えたワイはバンに銃を向けるが、無抵抗であったため刑事に取り押さえられる。連行中、バンはほんの一瞬で手錠をはずし、その場から逃亡するのだった。

ワイの執拗な捜査が進むにつれ、バンはカンボジア人孤児であり、幼いころから闘犬のように育てられたことが判明。彼らは“生きるため”に地下格闘場で日々、仲間の命を奪い合っていたのである。一方、ごみ埋め立て地に逃げ込んだバンは、壊れかけの小屋で父親に襲われている、少女ユウ(ベイ・ベイ)に出会う。孤独な環境で育った二人は、次第に惹かれ合っていくが、その矢先、彼を追ってきたワイが現れるのだった・・・。新たな生命を宿したユウとともに“生きるため”、バンが取った行動・・・。ワイの父親が“生きるため”に取った過去と、ワイを苦しめるトラウマ・・・。二匹の孤独な狗がついに対峙し、驚愕のラストへと加速する。

CAST エディソン・チャン/サム・リー/ベイ・ベイ/ラム・シュー/チョン・シウ・ファイ

STAFF 製作:松下順一/プロデューサー:米山 紳・サム・レオン/監督:ソイ・チェン/脚本:マック・チョウ、セト・カムイェン、メルビン・リー/撮影:フォン・ユン・マン/音楽:チョン・チー・ウイン、ベン・チョン
美術:衣裳:シルバー・チョン/製作:アートポート/制作協力:Same Way Production Ltd./配給:宣伝:アートポート www.artport.co.jp
2006年/香港/35mm/COLOR/DOLBY DIGITAL/ビスタサイズ/108分/原題:狗咬狗(DOG BITE DOG)
©2006 Art Port Inc. ALL RIGHTS RESERVED

www.dogbitedog.jp



8/11 (sat) ~ 8/25 (sat) 3 weeks 限定ロードショー!

サム・リー (予定)、初日舞台挨拶決定!

※時間未定/都合により中止になる場合がございます。詳しくは公営中、もしくは劇場へお問い合わせください。
※初日舞台挨拶の整理券を8/11(土)より、前売券もしくは当日券との引換で配布いたします。
詳しくは劇場へお問合せください。

【特別鑑賞券1,500円(税込)好評発売中】
劇場窓口にてお買い求めの方に限り、
“香港版ポストカードセット”プレゼント!
2種類のうちどちらかをお選びいただけます。(なくなり次第終了)

8/18(土)、8/25(土) 各日
抽選で“サイン入りオリジナルグッズ”
プレゼント

劇場にて限定発売!
◎オリジナル版写真集
◎世界限定200体フィギュア
◎Tシャツ&バッグ (designed サム・リー)

新宿武蔵野館

03
3354
5670

新宿駅中央東口 三越裏 武蔵野ビル3F
www.musashino-k.co.jp/cinema/

各日入替・整理券制

